

# 令和4年度 SDGsの取り組み

— 本資料は、令和4年度における山梨県信用保証協会のSDGsの取り組みの成果をまとめたものです —



# 経済課題への取り組み(金融支援)

## 資金繰り支援



### 【取り組み】

- ・伴走支援型保証や山梨県制度融資を活用し、中小企業者の資金繰り不安や経営危機が解消できるよう、支援に努めました。
- ・従前の「事業再構築補助金保証」について、「補助金連携支援保証」へ改正し、国や地方公共団体、公的機関の各種補助金へ対象を広げ、制度利用を促進しました。

### 【効果】

- ・中小企業者の経営状態に即した信用保証を行い、事業の維持・発展に貢献しました。

### 【主な保証承諾実績】

制度名	保証承諾件数	保証承諾金額	効果
伴走支援型特別保証	423件	9,098百万円	中小企業者が金融機関とともに経営改善を進めることへ貢献しました。
山梨県コロナ・物価高騰対応 経営再生支援融資	223件	5,038百万円	新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受けている中小企業者の資金繰り安定に貢献しました。
山梨県新型コロナウイルス 感染症関連借換融資	469件	2,894百万円	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業者の資金繰り安定に貢献しました。
補助金連携支援保証	91件	1,461百万円	補助金交付決定を受けた中小企業者の資金繰りを支援し、新たな企業価値の創出に貢献しました。



# 経済課題への取り組み(経営支援)

## 創業支援



### 【取り組み】

- ・他団体が主催する創業セミナーなどに出席し、当協会の創業保証や創業支援の取り組みを紹介しました。
- ・女性経営者応援チーム「MAPLE」が、他の支援機関の担当者と女性の起業支援に関する情報交換を行いました。
- ・創業保証を利用した中小企業者に対して創業後のモニタリングを行い、状況把握に努め、希望に応じて、専門家を派遣しました。
- ・山梨県立大学において、事業経営や金融に関する講義を行い、創業マインドを高める機会を提供しました。
- ・創業フォローアップセミナーを開催し、コロナ禍における飲食店経営の問題点や課題への解決策を示しました。

### 【効果】

- ・創業予定者への情報提供、女性創業者支援、創業後のフォローアップなど、地域社会の活力の源となる創業支援を通じて、産業振興や雇用の確保に貢献しました。



山梨県立大学での講義

## 事業再生支援



### 【取り組み】

- ・事業再生に係る保証制度を活用し、事業者の事業再建をサポートしました。
- ・金融機関や関係支援機関と連携し、スポンサー型事業再生を支援しました。

### 【効果】

- ・事業再生を支援することで、産業や雇用の維持に貢献しました。



## 経営改善支援



### 【取り組み】

- ・経営改善を必要とする中小企業者に対し、当協会の職員による直接訪問や専門家派遣により、個々の中小企業者の経営課題に応じた経営支援を行いました。
- ・経営改善計画策定支援事業に係る当協会の補助事業の周知を行い、経営改善のツールとして、経営改善計画策定支援事業の活用を促進しました。
- ・派遣する専門家にフードコーディネーターを追加し、飲食業や食品製造業へのより専門的な支援を可能としました。

### 【効果】

- ・経営改善に向けた支援を行うことで、中小企業者の事業継続性を高め、産業や雇用の維持に貢献しました。

## 関係機関との連携



### 【取り組み】

- ・金融機関との情報交換や勉強会を通じ、中小企業者の状況把握を行うとともに、保証制度や経営支援の周知を行いました。
- ・中小企業活性化協議会、関東経済産業局との3者協定を締結しました。
- ・「やまなし企業支援ネットワーク会議」を開催し、金融機関や関係支援機関と経営支援策や取り組み状況について、情報交換を行いました。

### 【効果】

- ・関係機関との連携を強化し、多くの中小企業者に必要な支援が届くよう支援の幅を広げることで、産業や雇用の維持に貢献しました。



やまなし企業支援ネットワーク会議

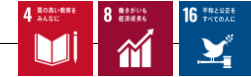
# 社会課題・環境課題への取り組み

## 地方創生に資する取り組み



制度名	保証承諾件数	保証承諾金額	効果
創業保証	200件	1,126百万円	創業者の資金調達を支援することで、中小零細企業の設立に貢献しました。
SDGs保証 (社債含む)	10件	550百万円	SDGsに取り組む中小企業者を支援することで、SDGsに貢献しました。

## 信頼性向上の取り組み



### 【取り組み】

- ・毎月の啓蒙活動や研修を通し、職員のコンプライアンス意識を向上しました。
- ・予算執行状況について社内で共有し、予算意識を強化しました。
- ・ホームページやダイレクトメールによって、中小企業者の事業に必要な情報や信用保証に関する情報提供を行いました。

### 【効果】

- ・コンプライアンスや予算管理を徹底することで、健全な経営を展開し、公的機関として経営の透明性を確保しました。
- ・広報活動を通じて、事業経営に有益な情報を提供しました。

## 経営基盤の強化



### 【取り組み】

- ・時間外勤務軽減の呼びかけや休暇取得の推進を行いました。
- ・外部研修および内部研修への参加、通信講座の受講を促し、職員のスキルアップを図りました。
- ・情報システムの更改作業や機能向上の検証を行いました。
- ・金融機関と信用保証書の電子交付サービスを開始しました。

### 【効果】

- ・職員の健康的な生活の実現に貢献しました。
- ・研修などを受講を通して、持続可能な開発を促進するために必要な知識やスキルの習得に貢献しました。
- ・情報システムを適切に運用することで、金融サービスの安定的な提供に貢献しました。
- ・信用保証手続きの電子化・効率化を進めることで、金融サービスのアクセス促進・拡大を実現しました。

## 「YAMANASHI × SDGsチーム」への参加



### 【取り組み】

- ・山梨県と『「YAMANASHI × SDGsチーム」の推進に向けた連携・協力にかかる協定』を締結しました。

### 【効果】

- ・SDGsに取り組む企業等の取り組みを支援し、山梨県におけるSDGsの浸透および地域社会の発展に貢献しました。



「YAMANASHI × SDGs」のロゴマーク



## 環境保全の取り組み



### 【取り組み】

- ・環境に配慮した材料で、ディスクロージャー誌やパンフレット、ノベルティグッズを作成しました。
- ・5月1日～9月30日までクールビズを実施しました。
- ・資金運用においてグリーン債券を購入しました。

### 【効果】

- ・環境負荷の削減に取り組み、気候変動の脅威に対応しました。
- ・SDGs債を購入し、再生可能エネルギーの開発や気候変動に対応する建設等に応じた貢献しました。



パンフレット、除菌ウェットティッシュ